

# 平成24年度 決算報告 赤平市の家計簿

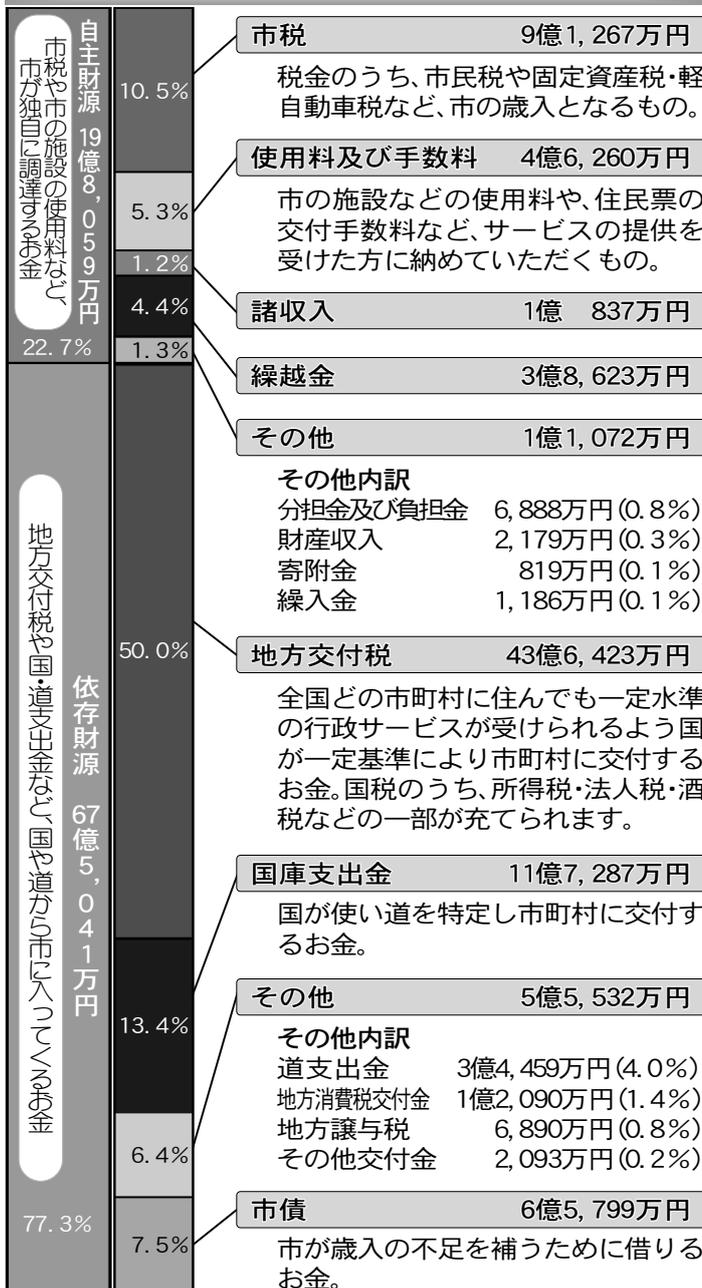
## 一般会計の状況

平成24年度各会計の決算について、平成25年9月に開かれた赤平市議会第3回定例会で認定されました。平成24年度の市の財政運営は、「赤平市財政健全化計画(改定版)」の考え方を踏襲しつつ、一方では「第5次赤平市総合計画」を推進するため、産業振興・少子化対策・住環境整備の重点プロジェクトを中心とした地域振興に努めて参りました。

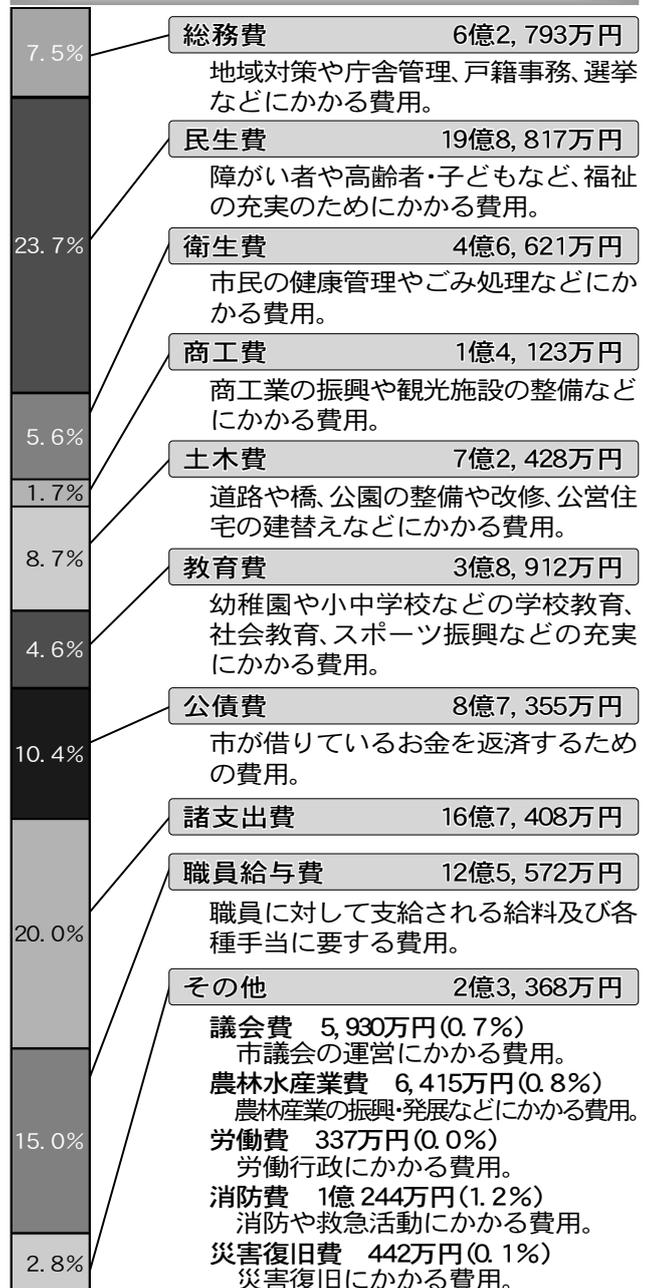
一般会計の歳入決算額は、87億3100万円で前年度に比べ4億130万円(4.4%)減少しました。主な歳入項目のうち臨時財政対策債を含む地方交付税は対前年度比2.5%の減となっておりますが、歳入の52.8%を占めております。また、市税は固定資産税の評価替えの年に当たり対前年度比6.8%の減となりました。

歳出決算額は、83億7397万円で前年度に比べ3億7211万円(4.3%)減少しました。主な歳出項目のうち扶助費が対前年度比1.5%の増、人件費は職員給与の一部回復もあって対前年度比2.4%の増、普通建設事業費は公的住宅整備の2地区をそれぞれ隔年で実施している事もあって対前年度比25.5%の減となりました。

### 【歳入総額 87億3,100万円】



### 【歳出総額 83億7,397万円】



歳入総額 87億3,100万円 - 歳出総額 83億7,397万円 = 差引額 3億5,703万円

### 地方債の状況

一般会計	88億8,762万円
特別会計	49億2,764万円
企業会計	37億8,438万円
合計	175億9,964万円
(平成24年度末現在 未償還元金)	

※今後償還(返済)しなければならない市債の残額

### 企業会計の状況

病院事業会計では、新たに常勤医師が入职し内科が5名体制となり、外科が3名体制となったことから、病院事業収益で「市立病院経営健全化計画」を上回る収益を確保しました。しかし整形外科では、平成22年12月の常勤医師退職から現在まで非常勤医師にて対応していることから、入院・外来は減少傾向にあります。また、医業収益については、外来患者数全体の減少が影響し、対前年比で0.7%の減となりました。

### 水道事業会計



#### 1. 損益計算書

金額		金額	
営業費用	2億4,349万円	営業収益	2億8,926万円
営業外費用	2,943万円	営業外収益	1,567万円
特別損失	62万円	特別利益	0万円
計	2億7,354万円	計	3億4,993万円

当年度純利益 3,139万円

#### 2. 貸借対照表

金額		金額	
(資産の部)		(負債の部)	
固定資産	25億1,988万円	固定負債	174万円
流動資産	3億3,581万円	流動負債	842万円
		(資本の部)	
		資本金	14億6,788万円
		剰余金	13億7,765万円
計	28億5,569万円	計	28億5,569万円

### 病院事業会計



#### 1. 損益計算書

金額		金額	
医業費用	18億3,030万円	医業収益	18億4,354万円
医業外費用	1億2,099万円	医業外収益	2億9,452万円
特別損失	66万円	特別利益	1億9,744万円
計	19億5,195万円	計	23億3,550万円

当年度純利益 3億8,355万円

#### 2. 貸借対照表

金額		金額	
(資産の部)		(負債の部)	
固定資産	33億4,444万円	固定負債	6億66万円
流動資産	4億4,815万円	流動負債	9,147万円
		(資本の部)	
		資本金	39億5,204万円
		剰余金	△8億9,158万円
計	37億5,259万円	計	37億5,259万円

#### 3. 患者数

- ・外来延 8万5,357人(1日平均 350人)
- ・入院延 4万1,437人(1日平均 114人)

### 基金の状況

財政調整基金	17億9,530万円
その他特定目的基金	2億9,746万円
合計	20億9,276万円
(平成24年度末現在高)	

### 特別会計の状況

◎国民健康保険特別会計		◎霊園特別会計	
歳入	20億289万円	歳入	524万円
歳出	18億5,638万円	歳出	391万円
差引残額	1億4,651万円	差引残額	133万円
◎後期高齢者医療特別会計		◎用地取得特別会計	
歳入	2億4,139万円	歳入	4,532万円
歳出	2億3,852万円	歳出	4,532万円
差引残額	287万円	差引残額	0万円
◎土地造成事業特別会計		◎介護サービス事業特別会計	
歳入	74万円	歳入	1億9,478万円
歳出	0万円	歳出	1億8,765万円
差引残額	74万円	差引残額	713万円
◎下水道事業特別会計		◎介護保険特別会計	
歳入	6億6,293万円	歳入	13億3,503万円
歳出	6億4,999万円	歳出	13億452万円
差引残額	1,294万円	差引残額	3,051万円

### 一人当たりの状況

人口…11,935人  
(平成25年3月31日現在)

▶ 市民一人当たりに対して受ける交付税額(臨時財政対策債含む)	386,168円
▶ 市民一人当たりの借金返済額(地方債償還額)	166,110円
▶ 平成24年度末 市民一人当たりの貯金額(基金積立額)	175,346円
▶ 平成24年度末 市民一人当たりの借金(地方債)残高	1,474,625円

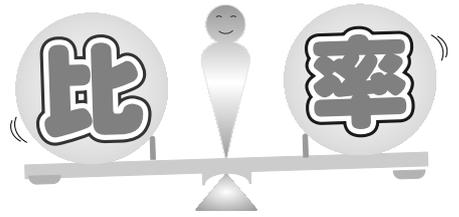
### 平成24年度の主な事業

- ① 都市公園改修事業(泉町公園ほか4公園)
- ② 地域住宅交付金事業(福栄団地8号棟、新春日団地除却など)
- ③ 学校施設耐震化事業(豊里小学校耐震化等工事)
- ④ コミュニティセンター別館改修事業
- ⑤ 河川災害復旧事業(4河川8箇所)
- ⑥ 道路新設改良事業(市道3路線、青葉通ほか1路線排水整備)
- ⑦ 消火栓新設事業(赤平滝川線)
- ⑧ 消防団拠点施設整備事業(文京分団詰所新築工事など)
- ⑨ あんしん住宅助成事業
- ⑩ 学校プール除却事業(豊里小学校プール除却工事)
- ⑪ 公共下水道事業

平成24年度に基づく



# 赤平市の健全化



「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の規定により、平成24年度決算に基づく健全化判断比率並びに資金不足比率を公表します。

■健全化判断比率 ※財政の健全化にはそれぞれの基準を下回らなければなりません。

	健全化判断比率		早期健全化基準	財政再生基準
	平成23年度	平成24年度		
実質赤字比率	—	—	15.00%	20.00%
連結実質赤字比率	—	—	20.00%	30.00%
実質公債費比率	<b>17.6%</b>	<b>17.4%</b>	25.0%	35.0%
将来負担比率	<b>177.5%</b>	<b>158.8%</b>	350.0%	なし

## ■資金不足比率

【資金不足額／営業収益】

病院事業会計 — %  
(平成23年度 — %)

病院事業会計については、不良債務を全額解消したため、全ての会計で資金不足比率は発生しない状況となりました。

### □ 実質赤字比率【一般会計等の赤字額／標準財政規模】

▶ 一般会計等では黒字となったことから発生しません。



### □ 連結実質赤字比率【一般会計等・特別会計・公営企業会計による赤平市全ての会計の赤字額／標準財政規模】

▶ 全ての会計で黒字となったことから発生しません。



### □ 実質公債費比率【公債費(借金の返済)にどのくらい支払っているか】

▶ 早期健全化基準以下ですが、平成23年度決算に基づく全国平均9.9%、全道平均11.7%と比較して高めに位置しています。



### □ 将来負担比率【今後どのくらいの負担が見込まれるか(第3セクター含む)】

▶ 早期健全化基準以下ですが、平成23年度決算に基づく全国平均69.2%、全道平均87.2%と比較して高めに位置しています。



秋季

# 住民懇談会を開催します！

懇談会では、①新年度予算に反映する地域の要望、②第5次総合計画(平成26年～30年)まちづくり要望、③ごみ処理手数料及び分別方法の変更などについてお話しします。ぜひご参加ください。



地区別開催日程	日程	開催時間	会場	
	10月	16日(水)	18時～	平岸高齢者コミセン
17日(木)		茂尻生活館		豊里ふるさと会館
18日(金)		交流センターみらい		百戸コミセン
21日(月)		住吉獅子会館		東公民館
23日(水)		豊栄生活館		日の出地区集会所
28日(月)		住友生活館		文京生活館
30日(水)		ふれあいホール		豊丘地区集会所

※上記日程において、どちらの会場に参加されても結構です。

■問合せ 企画調整係 ☎32-1834